

- SDGs未来都市計画の推進に向けては、職員一人ひとりが、同計画に掲げるKPIの達成を意識し、取組を着実に進める必要がある
- 加えて、市だけでなく市民や企業など様々な主体と共に取り組むことが重要であり、さらなるSDGsの普及啓発とSDGs未来都市としての認知度向上を図り、一層の参加と協力が得られるよう、全庁的に以下の取組を進める

### **1. 堺市SDGs未来都市計画のKPIの達成**

- 各局・区において、データを活用したエビデンスに基づく施策の立案・効果検証や、多様な主体との公民共創を念頭に、KPI達成を強く意識し、取組を責任をもって確実に推進する

### **2. 各局・区の計画、事業等へのSDGsのゴール等の掲載**

- 今後、各局・区が策定する計画においては、「堺市基本計画2025」に加え「堺市SDGs未来都市計画」を踏まえるほか、策定する計画及び事業の広報のために作成するパンフレット、チラシ等に、原則として貢献するSDGsのゴール、SDGs未来都市のロゴを掲載する

### **3. 対外的な場におけるSDGsに関する話題の提供**

- 今後、対外的な場で挨拶や対話、事業の説明などを行う際には、市の様々な取組がSDGsの達成に関連していること、SDGsの達成に向けては、市民や企業など様々な主体の参加と協力が必要であることに触れる

### **4. さかいSDGs推進プラットフォームへの入会促進**

- 公民連携による取組の活性化を図るため、本市のSDGs推進のキーと考えられる「中小企業」をはじめ企業、団体、教育機関に対し、様々な機会を捉えて「さかいSDGs推進プラットフォーム」への入会を促す

### **5. イベント等におけるSDGs啓発物の活用**

- 今後、各局・区が実施するイベント等において、SDGs啓発物（のぼり21種類、パネル4種類）を活用する（政策企画部で貸出）